

テーブルウェアについて(1)

幹事 水弘 純

いわゆるセットものでもいくつかの飲み物や飲み方で違う形状やセットの構成アイテムの組み合わせなどが違うものがあります。お馴染みのコーヒーやお茶(紅茶)などの飲み物のセット。そしてアメリカ向けのもので良く見かけるのがチョコレートセット(ホットチョコレート、ハーシーなど、戦後日本でも良く見かけたココアと考えてください。)そして一寸皆さんがなかなか気づかないものにAfter Dinner Coffee Setなる呼び方のセットがあります。ということでオールドノリタケに良く見られる飲み物用のセットをまとめてみると

- ① Coffee Set
- ② Tea Set
- ③ Chocolate Set
- ④ After Dinner Coffee Set

これらのものは余り意識されないで語られることも多い。そこでそれらの特徴などを見てみることにします。これから購入する際にフルセットなのか何かたらないのかなど参考になればと思います。

(もともと自分が良いと思えば、それでいいとも言えます。)まずはCoffee Set(と考えられるもの)の特徴ですが

- ・Potは比較的背が高いものが多い。
 - ・PotのSpout(口)が長く蓋がある。
 - ・ミルクとシュガー入れが付いている
- (ミルク入れは蓋がないものがおおいが、蓋付きもあるようです)

(シュガー入れはアメリカでは蓋があり、イギリスには蓋なしもあるが角砂糖入れと思われる?)

- ・C&Sは比較的口が狭いものが多い。

内側に絵があるものや金彩のものは紅茶用が多いようです。

といった感じでしょうか。

そんな特徴でSetを見るとCoffee Setとおもわれるもの。イギリス向けのセットです。(4個C&S)

Demiといった感じです。



意匠はいわゆるMan On Camelの総称を持つキャンブファイヤーと呼ばれているもので、男性は結構好きな人が多い。

次のはまあ~どちらかというとCoffee Set(2人用)のペルシャ風唐草文様のセットです。

文様が面白いですね~~



コーヒーカップは余り口が広くないものが多いと思われるが、これはメーカーがなんと言っていたかによるようです。カタログや広告がなくなっていれば自分で決めれば勝手におもっています。

ティーカップと呼んで売っていてももとはティーカップですが使う人によって自由におつかいくださいといった感じのようです。(苦笑)

二番手はTea Setです。

- ・Potは比較的背が低いものが多い。
 - ・PotのSpout(口)のノズルは比較的長く蓋がある。(口の取り付け部分が膨らんでいるものが多い)
 - ・ミルクとシュガー入れが付いている
- (ミルク入れは蓋がないものがおおいが、蓋付きもあったようです。)

(シュガー入れはアメリカでは蓋があり、イギリスには蓋なしもある)

・C&Sは比較的口が広いものが多いようだが、前述したようにメーカーが決めていたようです。

中に絵があるものや金彩のものもある。紅茶の色と金彩は飲むほどに感じがかわり楽しめる。

といった感じでしょうか。

そんな特徴でSetを見るとTea Setとおもわれるもの、Maple Leafのセットです。(6個C&S)

花柄に薄いピンクの背景の金彩セットです。



このPotはずんぐりとしています。Cupの中には金彩で環珞文など豪華な文様がえがかれていて、紅茶の色と良く合うのではと思います。